

新型コロナウイルス感染症対策に関する

## 千歳市 山口市長からの市民向けメッセージ【第3回】

(令和2年6月10日 発言文)

皆さん こんにちは、千歳市長の山口です。

今回は、市民の皆様へ、市独自の経済対策についてお知らせしたいと思います。第3弾としてのお知らせです。

これまでに実施してきた経済対策についてですが、第1弾として、市内中小企業の資金繰り支援として融資枠の拡大を図ってきました。

第2弾としては、コロナによって雇用を奪われた方に対する助成を行うもので、「緊急雇用創出推進事業」や、市内事業者に対する経済支援として「市内事業者緊急給付金給付事業」、法人にあつては50万円、個人事業者には30万円の経済支援を行うなどを決めたところであります。

今回は、このたびの補正予算として決定した第3弾についてお知らせしたいと思います。

第3弾は、3つの柱になっておりまして、

は、「医療・福祉を支える総合支援対策」、  
は、「市民生活を支える総合支援対策」、  
は、「市内事業者等を支える総合経済対策」であります。

その概要について、お話しします。

まず、 の「医療・福祉を支える総合支援対策」についてであります。1つ（1（1）の ）には、新型コロナウイルスの感染症患者を受け入れた医療機関に対する助成です。これは、患者1人につき100万円を助成する事業であります。

2つ目（ ）は、「千歳市PCR検査センター」の設置に関する経費でありまして、現在、6月中の開設をめざして、北海道や千歳医師会と調整して、準備を進めています。

また、（2）の「高齢者・障害者感染防止対策」について、（ ）陽性者が発生した高齢者介護施設への特別給付金の支給を支給することといたします。また、高齢者及び障がい者事業所に対し、衛生用品購入に対する費用の助成を行う事業であります。

さらに（ ）「高齢者・障害者福祉サービス利用券助成事業」は、毎年市役所で手渡しを行っておりましたが、今回は3密を避ける意味で、郵送で

対応するための予算を措置したものであります。

次に、の「市民生活を支える総合支援対策」です。

はじめに、（1の)「生活困窮者自立支援事業」ですが、新型コロナウイルス感染症拡大などの影響により、収入が減少し生活が困窮している世帯で、住居を失う恐れがある方に対して、家賃相当分を給付するものであります。

これは国の事業でもありますが、一定の条件がありますので、ご利用にあたっては市役所にお問い合わせいただきたいと思います。

次に（)「ちとせ市民応援商品券発行事業」と名を打ちまして、これは、市民の民様全員に対し1人当たり5,000円の商品券を配布しまして、それにより家計を支えること、消費喚起につなげることを目的に、役立てていただきたいと思います。

2つ目は、「子育て支援対策」であります。

その1つ（)は、「ひとり親世帯への臨時特別給付金支給事業」ですが、これは、国の第2次補正予算によるものでありまして、

児童扶養手当を受給している、ひとり親世帯を対象に、一世帯当たり5万円、第2子以降は3万円を加算して支給する事業であります。

さらに、収入が激減した方には、5万円の追加支給を行うことになっております。

は、体温計を整備する事業でありまして、認定こども園や関連施設に、非接触型の体温計を整備するものです。

3つめは「教育支援対策」です。

これは（ 「小中学校体温測定機器整備事業」）、市内の小中学校にサーマルカメラを整備し体温計を整備する事業です。

2つめ（ ）の「就学援助児童生徒支援臨時給付金支給事業」は、小中学校の休校の長期化によって、児童生徒が家で過ごすことによって食事等の費用が負担になっている家庭、経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者を対象にして給付金を支給するもので、1人当たり1万円となっております。

次は、（ ）「市内事業者等を支える総合経済対策」です。

市では、これまで経済対策第2弾において、  
中小企業や個人事業者に対して、法人50万円、個人事業者30万円の給付を行ってきたところですが、今もなお、コロナによる影響が続いていることに鑑みて、新しい生活様式への対応などを踏まえ、20万円を追加支給するものです。

これにより、法人は50万円プラス20万円、個人事業者が30万円プラス20万円の支給ということになります。

なお、前回は市内事業者に限られていましたが、今回は、市内に事業所がある市外事業者についても対象としましたので、詳細については、市役所にお問い合わせいただきたいと思います。

次に、「特別定額給付金」、国の10万円給付金の6月8日現在の状況であります。

現在のところ約4万2千件を超える申請を受け付けており、そのうち、処理を完了した件数は、約6割の26,986件、振り込みを完了した件数は、13,355件、進ちょく状況は31.4%となっています。

引き続き、スピード感をもってこの事業をすすめたいと思っております

が、受け付けが混みあっていることから、支給までには、いささか、時間がかかっておりますので、ご理解をお願いしたいと思います。

次は、皆様へのお願いです。

前回もお話ししましたように、今後は、コロナウイルス感染症拡大防止と経済活動を両立させていくこととなります。

市民の皆様には、イラストにありますように、北海道が提唱している、新しい生活様式に取り組んでいただきたいと思います。

ポイントは7つありますが、引き続き、手洗いの励行やマスクの着用、「3密」を避ける取り組みなどを行っていただきたいと思います。

最後に、重ねてお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症に関する不当な差別や偏見、いじめ、誹謗中傷などが全国的に問題となっています。

当市においても、医療現場で働く人や介護職員に対し、心ない言葉や、メールでの誹謗、中傷が行われており、その方々は、本当に、心が折れ、悩み、苦しんでいると聞いております。

どうか、励ましこそすれ、不当な行動は慎んでくださいます様お願い致します。

次は、第2波に備えての対策についてお知らせする予定です。

どうぞ、よろしく願いいたします。